

日本伝統音楽研究センター特別研究員（非常勤講師）の公募について

- 1 採用職名 日本伝統音楽研究センター特別研究員（非常勤講師）
- 2 採用人数 2名
- 3 採用期間 1年（1年契約。更新は1回を上限とするが2年後に再応募も可能）
- 4 採用予定日 令和8年4月1日
- 5 担当内容 日本の音楽・芸能（近現代を含む）に関する調査・研究及び以下の事項
 - (1) 日本伝統音楽研究センター（以下「センター」という。）が主催する公開講座・連続講座・セミナー等の実施及び協力
 - (2) センターの資料収集・ドキュメンテーション業務への協力
 - (3) センターにおける研究成果のセンター紀要への投稿
※1回の更新を含む任期中〔1年、ないし最長2年以内〕に1回以上投稿すること。種別〔論文・研究ノート・資料紹介〕不問。
 - (4) 大学院科目「日本伝統音楽演習」の担当（原則対面授業とします。）
- 6 勤務条件 週2回・計8時間公立大学法人京都市立芸術大学非常勤講師就業規則による。
勤務1時間当たりの報酬額は3,700円
交通費の限度額は勤務1日につき2,200円
- 7 応募資格
 - (1) 大学院博士課程修了又は同等以上の能力を有する者
 - (2) 大学・研究機関の専任職を持たない者
 - (3) 国籍は問わない。
 - (4) 採用後は、居住地は問わないが週2回（内1日は木曜日を含めること。）の出勤が可能な者
- 8 提出書類
 - (1) 履歴書（任意の様式（ただし、賞罰記入欄のあるもの）、写真貼付、電話〔FAX番号〕、Eメールアドレス表記）
 - (2) 履歴に関する確認書（本学指定様式：自署すること。）
<https://www.kcua.ac.jp/wp-content/uploads/0f54e12e34d9f8fa9ca5960018da0e6b.pdf>
 - (3) 研究業績一覧
 - (4) センターにおける研究テーマとその要旨（1,200字程度）
 - (5) 上記「5 担当内容」に関連する学会誌・紀要論文等のコピー（代表的なもの2点まで）
 - (6) 提出書類返却用のレターパックプラス又はゆうパック着払送付状（返送先を記入）

- 9 選 考 第1次審査：書類選考
- ※ 審査結果は、令和7年11月12日（水）までにEメールで連絡します。
- 第2次審査：面接（令和7年11月20日（木）を予定）。
- ※ 旅費は自己負担。面接はビデオ通話等で行う場合もあります。
 - ※ 面接時に担当内容 5－（4）のシラバス案を持参してください。
- 10 書類受付期間 令和7年10月1日（水）から令和7年10月31日（金）まで（必着）
- ※ 簡易書留又はレターパックプラスで郵送してください。持参は不可。
- 11 書類提出先 〒600-8601 京都市下京区下之町57番1
- 京都市立芸術大学 教務学生課 伝音担当
- ※ 封筒の表に「日本伝統音楽研究センター非常勤講師応募書類在中」と朱書してください。
 - ※ 提出書類は返却します。（8-(6)の提出があったものに限ります。）
- 12 問合せ先 京都市立芸術大学 教務学生課 伝音担当
- ※ Eメールでお問合せください。 E-mail:rijtm@kcua.ac.jp
 - ※ 急ぎの用件は電話でもかまいません。 Tel:075-585-2003
- 13 その他
- (1) 応募書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
 - (2) 採否の結果については、Eメールと文書で応募者に通知します。
 - (3) 本学の情報はホームページ（<http://www.kcua.ac.jp/>）を御覧ください。
参考シラバスは（<https://www.kcua.ac.jp/student/campus/syllabus/>）
－「大学院音楽研究科 修士課程 日本音楽研究専攻」を選択－
 - (4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎します。
 - (5) 本学における非常勤講師の定年は65歳です。（満65歳を迎える年度が最終年度）